

市民の皆さまへ

学校給食における集団食中毒について



食中毒を発症した子どもさんたちには、大変、つらい思いをさせ、また介抱にあたられた保護者の皆様方にも、お子さまの体調に気を使われるとともに、市民の皆様にも不安を与え、信頼を裏切る結果となるなど、多大なご心配、ご迷惑をお掛けすることとなりましたことに対し、心から深くおわびを申し上げます。

今後におきましては、子どもたちの病状が回復するように、また混乱を招くことのないよう取り組みを進めるとともに、子どもたちや保護者の皆様方のご心配が取り除かれ、一日も早く、以前のような生活を取り戻すことができるよう努力して参ります。

二度とこのようなことが起きることがないよう対処すること、私がすべき最も重要な責務であり、安全で安心な給食が提供できるよう、衛生管理の徹底と危機管理体制の整備を誠心誠意、全力で取り組んで参ります。

誠に、申し訳ございませんでした。

岩見沢市長 渡辺孝一



2月9日の学校給食が原因となり、1千500人を超える児童・生徒の皆さんが食中毒を発症するという大変、重大な問題を引き起こしてしまいました。

食中毒を発症した子どもたちには、大変、つらい思いをさせ、保護者の皆様方にも、子どもの体調に気を使わせたり、お弁当を作ってもらったりするなどのご負担をお掛けしております。心から深くおわびを申し上げます。

また、教職員にも発症者を出し、学校の授業にも大きな影響を与えるなど、ご迷惑をお掛けする事態となり、誠に申し訳なく思っております。

今回の発生原因となった「サルモネラ菌」は、調理段階で混入した可能性が高く、安全で安心な給食を提供すべき教育委員会として深く反省しております。

二度とこのようなことが起きないように、そして、安全で安心な給食が提供できるよう、衛生管理の徹底と危機管理体制の整備に、全力で取り組んで参ります。

誠に、申し訳ございませんでした。

岩見沢市教育委員会教育長 堀 敏 一